

2023年1月

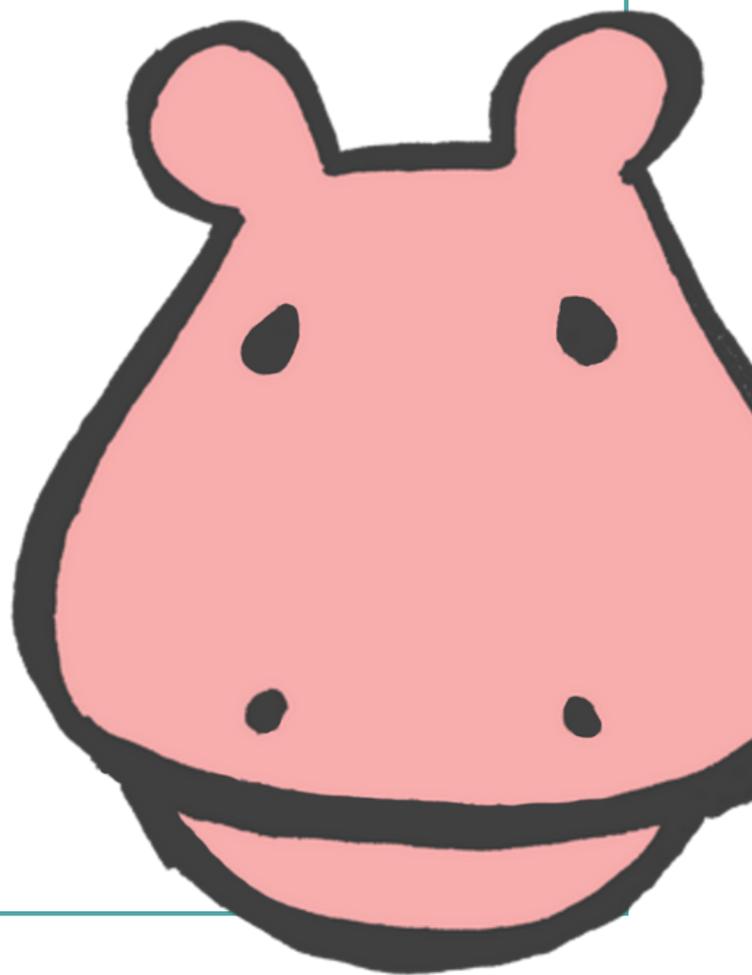
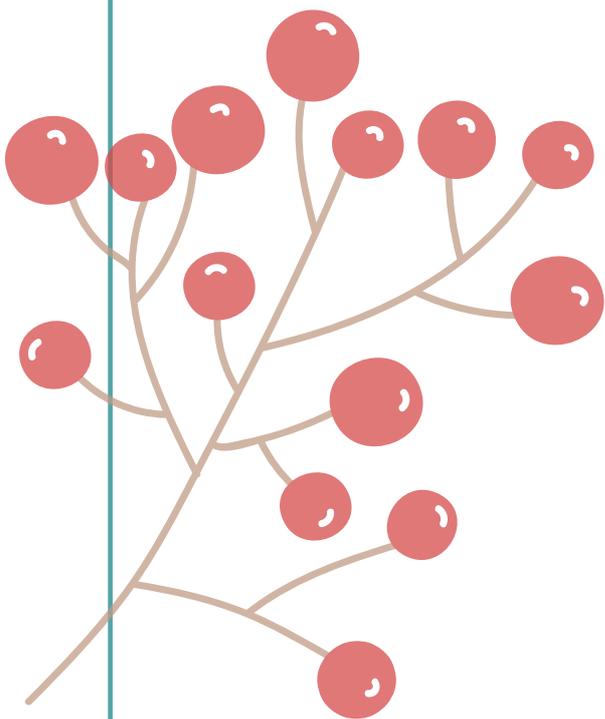
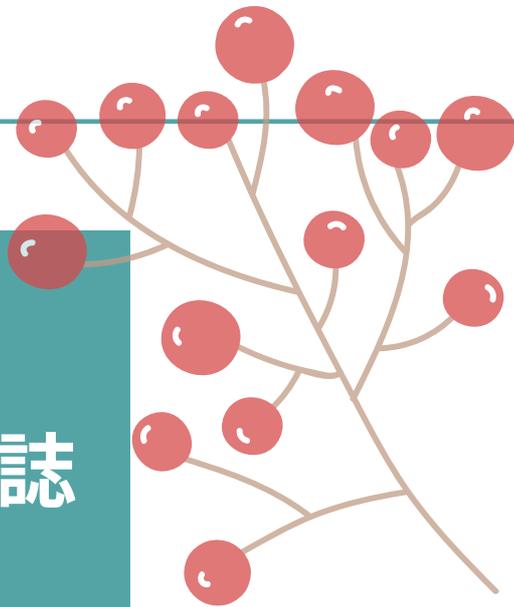
PIPPO会報誌

2022年度（第5期）No.3

ショップの皆様へのインタビュー

2022年10～12月 活動報告

特定非営利活動法人 PIPPO



目次

1. みなさまへ	1
2. ショップの皆様へのインタビュー	2
3. 活動報告 ～ネット通販サイト～	6
4. 活動報告 ～講演会・コンサルタント事業・法人運営～	7
5. 情報コラム：もっと知りたい障がい者福祉	8
6. 連載：運営スタッフのお仕事紹介	8
7. ご支援のお願い	9
8. 通販サイト契約店舗一覧	9



みなさまへ

新年あけましておめでとうございます。

昨年は格別のご恩情を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年もスタッフ一同、「買い物を通じて、障がい者福祉との“出会いの場”をつくる」というミッション達成に向かって前進して参る所存でございます。

2022年は多くのご縁をいただく年となりました。通販サイトをご利用くださるお客様をはじめ、支援者の皆様、事業所関係者の皆様、行政の皆様など様々な方とのご縁が2022年の飛躍につながりました。2023年はこれまでのご縁を大切にし、ご恩をお返しできるように努めて参りたいと思います。「飛躍」はもちろんのこと、これまで築いてきたものをさらに強化していくことにも重きをおき、ひとつひとつの取り組みを丁寧に、大切に、そして、楽しみながら進んで参ります。

皆様におかれまして、昨年同様のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

皆様のご健勝と益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

代表理事 森井 優希

PIPPOでは、ネットショップ開店手続きなどのタイミングで、ご施設の皆様に様々なお話を伺う機会に恵まれます。皆様がどのようにお仕事に向き合われているかを教えていただく大切な機会でもあり、多くの学びをいただきます。

今回は、コロニーエンタープライズ様にご協力いただき、インタビューさせていただきいた内容をご紹介します。読者の皆様にご施設の活動を想像いただくひとときになりましたら嬉しく思います。



PIPPO森井（以下、PIPPO）：コロニーエンタープライズ様の母体である南高愛隣会様は、歴史もあり、長崎県の中心的な役割をこれまで担ってこられたと思います。これまでの経緯を教えてくださいませんか？

コロニーエンタープライズ様（以下、コロニー様）：長崎県雲仙市瑞穂町というところでスタートしましたが、利用者さんが自分のふるさとに近いところで生活できるように諫早市、島原市、長崎市、佐世保市へと拠点を広げていきました。

PIPPO：これまでの障害者福祉施設のあり方を見直し、施設の中だけで障がいのある方が暮らしていた状況から、もっと地元で住もうという方針をとられたということですか？

コロニー様：その通りです。開設当初は入所施設が中心で、どちらかというところから少し離れた場所にありましたが、「普通の場所で普通の暮らしを」をテーマに地域の中で暮らすためのハードと支援をつくろうと取り組んできました。

PIPPO：運営されている事業所の内容を拝見すると、障がい者福祉という枠にとどまらず、お子様のケアや結婚相談などもされているんですね。

コロニー様：例えば結婚推進室である「ぶ〜け」は、まさに利用者さんの願いをかなえるための事業です。「愛する人と一緒に暮らしたい、結婚したい」という、利用者さんの想いをしっかり受け止めて、それを叶えるお手伝いをしようと始めました。

わたしたちの法人には、「生きる誇りへの、挑戦。」というミッションと「人生は楽しい」というビジョン、そして南高愛隣会10の“愛”言葉がありますが、その1つに「ご本人に聴こう」という“愛”言葉があり、利用者さんの気持ちを大事にして支援を行い、利用者さんに学び教えていただきながら一つ一つの事業を運営し、利用者さんに人生は楽しいと感じてほしいと思っています。

PIPPO：多くの事業がある中の1つとして、なぜ製麺をはじめようと思われたのですか？

(次ページに続く)

コロニー様：雲仙市がある島原半島は、そうめんの生産量が全国第2位です。第1位は兵庫県の「揖保乃糸」、2位が島原です。

当初から一般就労に力を入れていましたが、どうしても一般就労は難しい利用者の方もいらっしゃいました。その方達には、「地域に出て働きたい」、「弁当を持って会社に行きたい」という強い願いがありました。それじゃあ「彼らが働ける福祉工場をつくろう」という意見がでて、プロジェクトチームが立ちあがりました。



総合衛生管理HACCP認証（国際基準）取得

HACCP(ハサップ)とは、原材料の受入から最終製品までの各工程ごとに、微生物による汚染、金属の混入などの危害を予測したうえで、危害の防止につながる特に重要な工程を継続的に監視・記録する工程管理の手法です。コロニーエンタープライズ様では、製造している乾麺（そうめん、うどん、ラーメン、ちゃんぽん、にゅうめん）がHACCP認証を受けています。

そこで、「何を製造する？」と考えた時、やはり、地場産業の島原手延べそうめんを！と考えました。理由は、そうめん作りの技術を持たれた方がすぐ近くにいるという事ですね。当初わたしたちは素人でしたので技術のある方に研修を依頼し、勉強し、発展させていきました。

PIPP0：地場産業の技術継承という課題は、手延べそうめんも例外ではないと伺います。コロニー様がそうめん製造に着手することで、地域に与えた影響も大きいのではないのでしょうか。

コロニー様：確かに、後継者不足と技術継承は島原の手延べそうめんの課題です。手延べそうめんには「手延べ」という、そうめんを細く延ばす工程があります。今は機械で延ばすのがメインで、昔ながらの人の手で延ばす技法は少なくなりました。

私たちが機械を導入していますが、昔ながらの手で延ばす工程も残しています。1日1トンの小麦を使用し、機械と人の手で延ばしています。

見学者の方からは「機械と人の手と、延ばした麺に違いはありますか？」と質問されますが、原料は同じですので味は変わりません。ただ、人の手は麺の熟成を確認することも目的で、熟成状態を把握し機械でも延ばしていきますので、品質が良くなります。



手間を惜しまず時間をかけて

島原半島、雲仙岳の麓の自然の中、昔ながらの手延べ製法により、1本1本丁寧に仕上げたこだわりの逸品。「おいしく安全な麺製品をお届けしたい」と熟練の製麺技士が日々、温度や湿度によって配合を変え麺づくりに励まれています。麺の熟成に手間を惜しまず時間をかけ、手延べ製法により2日工程で仕上げをされます。厳選された良質な小麦粉を使い、伝統の手延べ製法で作られた逸品のコシの強さと滑らかさを是非、ご堪能ください。

(次ページに続く)

麺の生地は寝かせる時間（熟成）で柔らかさが変わり、それは毎日（365日）違います。その点が麺づくりの面白さであり、日々の変化をいかに注意深く生産者が気づき、昨日よりももっと良いものを作ろうという意気込みに繋がります。

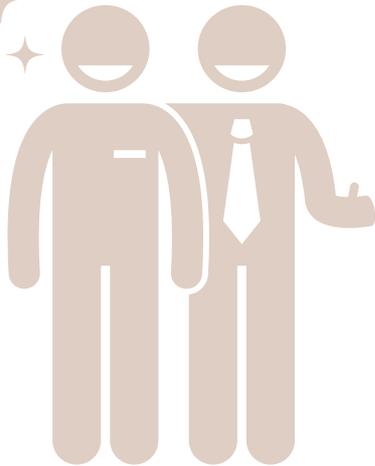
PIPPO：ということは、コロニー様に就職された方は、福祉職でありながらも職人になる！という覚悟を持たれているのですね！

コロニー様：まさに、そうめん作りはその特色が強くて職人さんに近い感覚ですね(笑)

PIPPO：皆さんが働く中で、大変だと思うことはどんなことですか？

コロニー様：夏場の製造は気を使います。夏場は高温多湿で製麺には向かない時期です。その為、工場内の空調（温度）の管理を徹底し、生地に無理をかけない様にして製造しています。

PIPPO：作り手の皆様にとって一番の喜びは、どういうところですか？



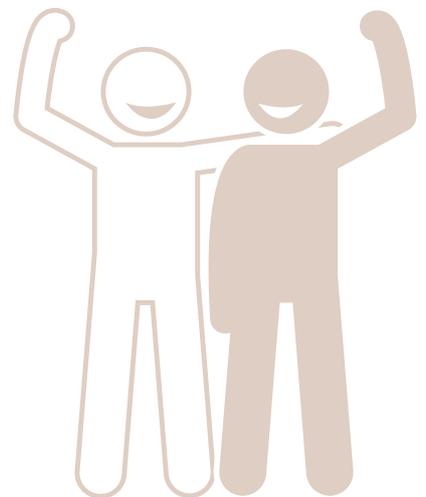
コロニー様：やはり、買っていただいた方から「美味しかったよ」と言われることですね。その嬉しい言葉を、利用者さんや社員さんに伝えるようにしています。もう1つが利用者さんの成長ですね。日々の業務の中で、例えば作業のタイムを測定して、設定した目標タイムに向けて努力する。その様な目に見える仕掛けで自信や積極性の向上につながるように支援しています。

PIPPO：積極的に取り組めるような工夫をされているということですね。

コロニー様：どうしてももの作りに追われ、利用者さんたちを見ることがおろそかになりがちです。そうならないような支援を意識しています。美味しいそうめんの製造と同時に、一社会人、一職業人としてしっかり育てることもコロニーエンタープライズの役割と考えています。

PIPPO：素晴らしい取り組みですね…！事業所さんにおいて、何かを製造・販売をする時にケアの両立との塩梅がなかなか難しいと伺います。

その中でも、模索しながら取り組まれていることに、いつも素晴らしいと感じます。このような取り組みが全国で行われていますよ、ということをもっと広くお伝えしたいです。



(次ページに続く)

次に自社製品について製作者側からのおすすめ点を教えていただけますか。

コロニー様：まずは白そうめん。タンパク質が多い強力粉で製造しているため、ゆでた後ものびにくいのが特徴です。お口に入れた時のつるっとした食感やコシ。自信を持っておすすめをしています。そして、ラーメン。ラーメン専用の小麦で作った麺とスープがよくマッチしています。黒ごまそうめんは、女性から人気でリピーターも多い。すりごまを練り込んでる商品は他にもありますが、こちらは「つぶ状態の煎りごま」も入っており、食感が面白い商品です。

PIPPO：黒ごまそうめん、ゆで上がった瞬間の香りにワクワクします。スタッフに人気です。

コロニー様：黒ごまそうめんは、見た目がそばと似ておりよくそばと間違われますが、黒ごまの風味を楽しめます、と声をかけて提案しています。



定番商品の詰め合わせ 6袋
3,688円 (税込)

島原手延ベ素麺 (200g×2袋)、
十六穀素麺 (200g×2袋)、黒胡
麻素麺 2袋 (200g×2袋)



即席手延ベラーメン 4袋
3,118円 (税込)

ヘルシーなノンフライめんにお湯
をかけて3分待つだけでコシの強
いラーメンが完成！



ミニ優温麺詰め合わせ 3袋
3,368円 (税込)

冬に嬉しい即席温麺。ランチやキ
ャンプもおすすめのマグカップサ
イズです。

こちらのマーク  がある画像等は関連サイトへのリンク付き。クリックして詳細ご覧ください

PIPPO：PIPPOでの販売にあたり、皆様が私どもに期待していることや、サービスなどのご要望をお教えてください。

コロニー様：SNSで自社商品の発信をしていますが、なかなか認知は広がりません。多くの方に利用者さんが一生懸命製造した商品を宣伝していただければ、嬉しいです。

PIPPO：今後、どのような変化が起こったら良いなというイメージはありますか？

コロニー様：「障がいの方が作っているから」ではなく、「こんないい商品がある」という商品の品質で認知度が広がってほしい。後で、「実はこの商品は障害のある人たちが作っていたんだ」ということが知られ、興味を持っていただければ嬉しいです。障がいのある方達が、島原の伝統である「島原手延ベ素麺」をつくる事で地域の活性化に繋がれば最高です。また、商品を通して利用者さんたちの挑戦を、少しでも多くの方に知っていただきたいです。

PIPPO：今後も、皆様の商品を広く知っていただけるよう、PIPPOも力を尽くしてまいります。



Colony Enterprise

コロニーエンタープライズ様の商品一覧
はこちらからどうぞ

こちらのマーク  がついた画像等は関連サイトへのリンク付き。
クリックして詳細をご覧ください



活動報告

～ネット通販サイト～



雑貨類が ランキング上位に！

9月の売り上げランキング1位はししゅうタオルハンカチ（われもこう）、10月はコーヒー（単品）（ブレイメンフェアリーテイル）、11月はクリアファイル（ひまわりパーク六本松）でした。



9月



かわいい動物や"われもこう"
（バラ科のお花）がチャリ♥

販売終了いたしました



10月



リピーターが多く、ランキング
の常連さま

こだわりの焙煎コーヒー豆はさ
すがの一言です。音楽隊のロゴ
もピリッと決まっています



11月



アーティストが描いたイラスト
はデザイン性が高いと評判

カラフルな動物や楽器が、普段
の書類をポップに変身させてく
れます



最近、ランキング5位以内の商品が毎月入れ替わっており、中でも雑貨類の追い上げが激化しています。例えば、陶芸工房 土の夢様のぐい呑みや三寸小皿は、冬の食卓をほっこり暖める風合いの素敵な商品です。



サイト利用手数料ならびに 商品販売価格改定のお知らせ

ご契約ショップの皆様にはすでにご連絡いたしましたとおり、ショッピングモールサイト利用手数料を、2023年2月より改定させていただきます。

PIPPOはこれまで、出店ショップ様のご負担を軽減し、ネット通販に取り組んでいただけるよう、掲載商品の検品、法令のチェック、商品撮影、商品ページ作成、ショップページ作成、売上管理など、通販サイト運営に係る作業をPIPPOが担い、ショップ様のご負担をできるだけ軽減できるようにしてきました。

また、金銭的なご負担も少なくなるように、ボランティアスタッフでの運営、業務効率の改善によるコスト削減、利用サービスの検討等を重ねてまいりました。

しかし、財務状況を精査し今後の見通しを検証した結果、現行の手数料価格では将来的に継続運営が困難になる可能性があることが判りました。そのため、PIPPOの活動を将来も安定的に継続するために、料金改定を実施することを判断いたしました。

料金改定に伴いまして、一部の商品販売価格も同時期に改定させていただきます。

皆様には物価高で厳しい状況の中で、更にご負担をお願いすることになり申し訳ございませんが、ご理解をいただけますようお願い申し上げます。

イベント出店、増加中↑



コロナによる行動制限がない時期が続き、イベントでの出店が今秋以降ぐっと増えました！

10月には、昨年に引き続き行われた「チャレスポ！TOKYO」。後半はコレド日本橋で開催された「ハッピースマイルフェスタ」に参加しました。

また、11月に埼玉県飯能市メッツァビレッジで開催された「トントウフェスティバル」では、さをり織やビーズアクセサリー等の雑貨が大人気でした。

商品を手にとっていただきながらのお客様との会話は格別の喜びがあります。便利なネット通販と並行し、イベント活動も加速させたいと思います。

TOKYOエシカル 第一弾パートナー団体 になりました



東京都では、“ちょっと考えて、ぐっといい未来”をスローガンに、人や社会、環境に配慮して商品やサービスを選択する「エシカル消費」が進められています。

エシカル消費をより多くの方に広げていくために、新たにスタートされたプロジェクト「TOKYOエシカル」

PIPPOはその第一弾のパートナー団体として参加することになりました。

今後、エシカル消費を実践しやすい環境の整備を目指した活動が行われる予定です。具体的な活動が決まったら、コーポレートサイトの最新情報やSNSで報告いたします。



[TOKYOエシカルアクションプロジェクト](#)

活動報告



～講演会・コンサルタント事業・
法人運営～



寄付キャンペーンを 実施しました

法人設立5年目及び障がい者週間の一環として、12月にシンカブルを通じた寄付キャンペーンを立ち上げました。

残念ながら目標金額には到達しませんでした。皆様から貴重なご寄付や暖かいメッセージをいただくことができました。皆様に改めて感謝申し上げます。

講演のご報告

10/20に行われたソーシャルビジネス研究会月例会にて、「福祉施設の工賃アップに向けた、商品の魅力アップの秘訣」をテーマに森井が講演を行いました。

ご聴講いただいた皆様、ありがとうございました。



第4回 アビリンピック

会報誌を手にとられた方の中には、日頃障がい者福祉と関わる機会はないけれど、状況や課題を理解したい、どんな支援が自分のできるのか考えたいと思われる方がいらっしゃると思います。こちらのコラムはそのような方に向けて、障がい者福祉を取り巻く状況を知っていただけるような情報をお届けします。



情報コラム もっと知りたい 障がい者福祉

「アビリンピック」初めて聞かれた方もいらっしゃると思います。

全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）は、障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会です。今年は11月4日～6日に幕張メッセで開催され、地方大会を勝ち抜いた361名の選手が熱い戦いを繰り広げました。

競う技能は、パソコン操作、ネイル施術、喫茶サービス、ビルクリーニング、木工や歯科技工など25種類。当日のダイジェスト映像がwebサイトで公開されており、皆さんの真剣な表情と精巧な技にくぎ付けになります。

そして、2023年3月にはフランス共和国メッス市にて世界大会が行われます！コロナの影響で延期となっていたこともあり、世界大会は2015年以来的開催です。日本代表選手TEAM JAPANを皆で応援しましょう！



Abilympics.jp

運営スタッフの お仕事紹介

マーケティング担当

「通販サイトの特集ページ」と「食品表示確認」を担当している仲尾綾と申します。

■通販サイトの特集ページ企画・作成

PIPPOでは、母の日・父の日やお中元・お歳暮、クリスマスなど、季節ごとの特集ページを作成し、通販サイトのTOPページに掲載。それをメルマガ・SNSで紹介するということを継続して行っています。

PIPPOには、素材にこだわり、丁寧に心を込めて作られた魅力的な商品がたくさんあります。その魅力をさまざまな角度から伝え、お客様と商品とが出会うきっかけとなるようにとの想いで、見せ方や紹介文を工夫しながら、他のスタッフやボランティアの方々とも連携して特集を展開しています。

特集に掲載した商品の販売が伸びることはもちろん嬉しいですが、お歳暮などギフトで受け取った方がその商品のファンになってくださり、その後、別の方へ贈ってくれるといった、人と人とのあたたかな繋がりが見えた時は、一層嬉しい気持ちになります。

「新商品をこの特集に掲載したい」「期間中母の日用のラッピングで販売したい」など、ショップ様からのご提案もぜひお待ちしております！

■食品表示確認のサポート

お菓子のパッケージなどを見ると原材料や製造者、栄養成分などたくさんの表示が記載されていますよね。食品表示は、食物アレルギーや病気など、特定の食品や栄養素を控えたい方にとっては、食品を食べる際の安全性を確保する大切な情報となります。また、病気でなくとも、糖質を控えたい、動物性の食品を控えたいなど、食には一人一人に様々な志向がありますので、表示が食品選択の大切な情報源です。だからこそ、PIPPOでは法律に則った正しい表示、分かりやすい表示で販売することがとても大切だと考えており、商品の販売開始時にショップの方と一緒に食品表示の確認をするため、私はそのサポートをしています。

表示の確認を通じて、商品のこだわりを感じることもたくさんあり、そのこだわりが誠実にお客様に伝わるようお手伝いさせていただければと思いますので、何かあればお気軽にご相談下さい！





ご支援のお願い

PIPPOは理念や活動に共感して下さった皆様のご支援によって運営されています。

私たちの活動を通じて、福祉製品の購入が日常となり、障がい者福祉を支援できるライフスタイルが現実のものとなるよう、皆様の貴重なご支援を賜れば幸いです。

◆ご寄付

銀行振込またはネットでご寄付を受け付けています。都度または継続支援がございましたら、法人、個人を問いません。

右記バーコードまたはこちらをクリックして募集サイトにアクセスいただけます。



◆賛助会員

PIPPOの活動の趣旨をご理解いただき、経済的にご支援頂ける方をお願いしております。法人、個人を問いません。

右記バーコードまたはこちらをクリックして募集サイトにアクセスいただけます。



プラーナ新宿
WORK HANAKIRIN
Rainbow house
いのちの木 The tree of life
Holly heal on Sunday
あしたば作業所
@かたつむり
コロニーもみじやま
泉の家
Bremen Fairytale (レジネス)
叶夢
あとリエ花しょうぶ
西水元福祉館
リアクタント
デイセンターつぼみ
ひまわりパーク六本松
ガーデニングラフト "雨の木"
さくら坂
ピエトン・カフェ・エヴァン
SLOWLY AND SURELY
SOMEI VILLAGE
ほっと・館 ぶらす・わん
太陽工房
JHC赤塚
i工房cafe'Poco a Poco
TENTONE
kidding r00m
小さな焼き菓子屋おおぞら

森の工房
あとリエdeまいんど
Akarिया
パティスリーとっと
がじまるの樹の下で
つむぎ
にこにこファクトリー
陶芸工房 土の夢
ドリームクラブハウス
いすみ学園
アトリエ・ポルト
あとリエトントン
われもこう
KOMONEST
みどり工房
ひのき工房
フィロスあけぼの
alohaウエストワークショップ
一越紙
ネットワーク神戸
木のおもちゃのお店 おあしす
いもの子せんべい (第2川越いもの子作業所)
ぼらりすCoffee
仲間の家 たけのこ
新宿区立高田馬場福祉作業所
ワークショップようてい
のびる

通販サイト契約店舗一覧

2022年12月29日現在

仲間の家
ゆめ工房 北砂
たんぼぼの丘
BAKARY CAFE chao
やすらぎリバーシティ
中野区東部福祉作業所センター
ニュー三楽園
NPO法人ウィンドウ
うらしま
静岡SELP
KABA・KABA
あとリエふあんとむ
さざんか
きぼう工房
工房 和丘
デンマーク牧場
あやっちゃんショップ
もんくうる
港南福祉ホーム 第2ひまわり
花の会
ぎんのだるま
アトリエみらい
山の子会
港南福祉ホーム
ミライズ土呂

隅田屋のあげもち
すみだ花工房
鳥もと
コロニーエンタープライズ
手まり
ウーリー鎌ヶ谷
Yu_m&Nanan
ハッピーワーク
J'sワークス
一般社団法人ヒューネットアカデミー
社会福祉法人あいのわ福祉会
綾瀬あかしあ園
シャロームみなみ風
しろつめ

※敬称略、順不同
※仮称のショップ名も含まれます

賛助会員の皆様

西村直樹様、柴田侑様、中村華子様 (順不同)
匿名の皆様にもご支援いただいております。
皆様からの暖かいご支援に深く感謝申し上げます。

特定非営利活動法人 PIPPO

<団体概要>

〒125-0042 東京都葛飾区金町5-28-2

Eメール：info@pippodonation.com

法人サイト：<https://pippodonation.com/>

ECサイト：<https://www.pippoec.com/>



法人サイト



ECサイト

